

令和7年度 若夏福祉社会事業報告書

I. 本年度は、若夏保育園の施設運営と管理の両方の事業が実施されました。																
A 施設事業運営																
(1) 児童の処遇																
イ. 園児の健康管理			感染症等やその他の病気を防ぐために十分に気を配ると共に、 ぎょう虫検査、検尿、医師による健康診断、歯科検診並びに 健康相談等を行なってきました。													
ロ. 栄養管理			園児たちが味覚をそそると共に栄養価を考え、調理面に気を配り 食べる楽しさ、食べたい気持ちを育てるよう努力しました。 食物アレルギー児への対応に十分気を配りました。													
ハ. 保 育			子ども達が年齢に応じて心身共に健やかに育つよう努力しました。 一人ひとりの発達を受け止め保育環境を整え保育しました。 感染症等予防に努めながら、保育や行事を工夫して安心安全な 保育を実施しました。													
二. 安全管理			園児が快適、健やかに成長するように職員に安全保育に対する 認識を深めさせると共にケガ等に対する応急処置を的確にやっ てきました。													
(2) 職員の処遇			・毎年、健康診断を行い、職員全員が元気で気持ちよく保育に専 念できるように明るい職場作りに努めてきました。 ・待遇は予算の範囲内において、役所等の資料や町内園長会で の話し合いを参考にしました。 ・職員(役員等除く)へ引き続き、処遇改善手当Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ支給しました。 ・保育士等の業務削減のため、保育関係書類をICT化しました。 (保護者との連絡帳、出欠確認、保育日誌等書類作成、アルバム作成廃止等) ・感染症等を防ぎながら安全安心の保育を行うため、必要な日数、 時間数を 特別休暇(有給)として与えました。 ・福利厚生・・・職員の資質の向上を図り、キャリアアップ研修、 園内研修会等、受ける機会を多くしました。													
(3) 保護者会			・総会は2回開催し、行事は工夫しながら保護者も参加してもらっ たり、講師を招いて子どもの睡眠講座を行ないました。													
B 施設事業管理																
(1) 事務関係			園だより、献立表、食育だより等を毎月発行すると共に事務関係 (運営事務、会計事務、一般事務)の処理に努力しました。													
(2) 整備関係			園舎内外の設備等が保育にさしつかえないように補修があれば 修理し、園全体の安全対策として環境整備に努めてきました。													
(3) 備品関係			備品関係は、保育用具、衛生関係、給食用具、事務用の予算 の範囲内で、必要とするものを購入してきました。													
(4) 保育実績報告書			月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
			在籍児童数	111	112	112	113	115	116	116	119	119	119	119	119	1390
			保育日数	25	24	24	26	25	24	26	23	24	23	22	25	291
II. 会 計			決算報告書				別添									
III. その他			卒園児名簿				職員名簿				別添					